# 公立高校入試情報 宮城県

## 【数学】

### 令和7年度宮城県入試の全体傾向

- ○大問数4間,小問数25間で、いずれも例年並み。
- ○大問1は基本問題の小問集合,大問2は2次方程式の利用, 比例と反比例,空間図形と相似,確率,大問3は1次関数の利用, 大問4は相似の証明を含む平面図形の総合問題から出題された。
- ○大問3は会話形式で、カセットコンロのガスの消費量について、 方程式や関数を使って解く問題で、グラフをかく問題も出た。
- ○大問4では、例年相似や三平方の定理を利用して解く平面図形の問題が 出題される。完全記述の証明問題も書けるように練習しておきたい。

#### ■ 関数の利用の問題の出題

・関数で表される関係について、グラフを使って考えたり、関数の式を利用して解く問題がよく出題されている。

#### ■ 証明問題の出題

・例年どおり、図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため、記述式の証明問題への対策が必要である。

#### ★宮城県入試出題内容別·形式別傾向分析(過去4年間)

			R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	•	•	•	•
		文字と式	•	•		•
			•	•		•
		比例と反比例	•	•	•	•
		平面図形		•	•	
		空間図形	•		•	•
		データの分析と活用	•			•
	1 :	式の計算	•	•	•	•
		連立方程式		•		
		1次関数	•	•	•	•
		図形の調べ方	•		•	•
		三角形			•	•
		平行四辺形				
		確率	•	•	•	•
		データの比較と箱ひげ図		•	•	
	1 :	式の計算			•	
		平方根	•	•	•	•
		2次方程式	•			•
		関数 $y = ax^2$	•	•	•	•
		相似な図形	•	•	•	•
		円の性質	•		•	•
		三平方の定理	•	•	•	•
		標本調査		•		
出題形式別の傾向	大問数		4	4	4	4
	小問数		25	25	26	25
	記  述	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など			1	1
		立式・解法の過程の記述				
		作図(図形) 作図(グラフ)	1		1	1
ئا		TF <b>四</b> (ソフノ)			I	1